

平成 23 年 6 月 10 日

東北大学電気通信研究所シンポジウム
「災害に強い情報通信ネットワークを考える」

➤ 趣 旨

このたびの東日本大震災により、社会の情報の動脈を支えていた通信ネットワークに障害が生じ通信が途絶えたため、家族の安否確認や被災状況の把握、さらに生活の再建に必要な情報の入手ができなくなるという問題が提起されました。そこで、震災の被災地にある私どもが、同じ震災の当事者となった地元企業や自治体等とともに、災害時の情報通信ネットワークの課題やニーズなどを議論する場が必要と考え、今後の新しい情報通信ネットワークの在り方やその構築に向けた方策、さらに東北大学の研究資源の利活用などについて、オープンに議論できるシンポジウムを開催することにいたしました。

このシンポジウムの目的の一つは、甚大な被害をうけた被災地にある大学として、東北大学の情報通信分野における研究開発のシーズと地元企業の基盤技術を結集して、産学官が一体となり研究成果の早期実用化へ向けて実行することにより、東北大学の社会貢献を明確に打ち出すことにあります。これを契機とし、被災地である東北地方において、東北大学が創造的復興活動に大きく貢献するとともに、世界をリードする新しい情報通信産業の創出を推進して参ります。

- 主 催 東北大学 電気通信研究所
- 共 催 東北大学 電気・情報系（工学研究科，情報科学研究科，医工学研究科）
- 後 援 文部科学省，総務省 東北総合通信局，経済産業省 東北経済産業局，
宮城県，仙台市
- 協 賛 東北経済連合会，東北電気通信協力会，東北情報通信懇談会，
みやぎ工業会，宮城県情報サービス産業協会，仙台商工会議所，
東北大学 電気・通信・電子・情報同窓会
- 日 時 2011 年 6 月 15 日（水）13:30～17:30
- 会 場 ウェスティンホテル仙台（仙台市青葉区一番町 1-9-1）
グランドボールルーム「竹」（2 階）
- 参加費 無料

プログラム

(敬称略)

- 司会： 東北大学 電気通信研究所 教授・副所長 庭野道夫
1. 開会の挨拶 13:30～13:40
東北大学 電気通信研究所 教授・所長 中沢正隆
2. 東日本大震災に対する創造的復興に向けて 13:40～14:10
東北大学 副学長 北村幸久
総務省 東北総合通信局 局長 井澤一朗
経済産業省 東北経済産業局 局長 豊國浩治
3. 講演 14:10～15:30
「仙台市における震災の状況と東北大学の情報通信技術研究に対する期待」
仙台市 副市長 伊藤敬幹
「東日本大震災による通信サービス被害と復旧・復興への取組み
～つなげよう明日へ～」
東日本電信電話株式会社 取締役 岡 政秀
「災害に強い情報通信技術の構築を目指して」
東北大学 電気通信研究所 教授 村岡裕明
(休憩)
4. パネル討論 16:00～17:30
「災害現場からの要望と今後の研究開発の方向」
コーディネータ： 東北大学 電気通信研究所 教授 鈴木陽一
パネリスト：
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ 執行役員 荒木裕二
KDDI 株式会社 執行役員 小林 洋
NEC ソフトウェア東北株式会社 代表取締役社長 岡本路夫
独立行政法人 情報通信研究機構 理事 宮部博史
東北大学 大学院工学研究科 教授・IIS センター長 安達文幸
東北大学 電気通信研究所 教授・所長 中沢正隆
5. 閉会の挨拶 17:30
東北大学 電気通信研究所 教授・副所長 塩入 諭

参加申込／連絡先：東北大学 電気通信研究所 庶務係

TEL: (022) 217-5420

FAX: (022) 217-5426

E-mail: shomu@riec.tohoku.ac.jp